



おおぞら

コミュニティ・スクール
長井市立致芳小学校だより
令和3年3月 5日 NO.23
校是「和致芳」

「みんながなかよく高め合って、たくましく輝く致芳校をつくろう」

引継ぎの季節 感謝の季節 そして別れの季節

2月・3月は6年生から在校生へ引継ぎの時期です。委員会活動や通学班、清掃の縦割り班など、リーダーとしての活動を次のリーダーに引き継ぎます。2月26日には少年少女五十川獅子踊りの引き継ぎ式が行われました。来年度は現在の4・5年生が行います。お師匠様方の前で、今まで練習してきた



成果を発表しました。「よくぞここまで子ども達だけでしっかりとできるようになったものだ。6年生の教え・それを



聞いて練習する4・5年生の努力は本当に素晴らしい」とたくさんほめていただきました。総合のふるさと学習の時間だけでなく、自分たちで

目標をもって休み時間にも練習を重ねてきた結果です。毎日、休み時間の同じ時刻になるとかけ歌、笛、口上、太鼓の音が聞こえてきていました。のそいてみると獅子も動きをあわせて練習をしていました。この日の発表もすばらしかったですが、今までの努力を積み重ねる姿、そしてその心に感激しました。



3月2日には「6年生を送る会」が行われました。全校生が縦割り清掃班ごとにグループになって、ゲームや心のこもったプレゼント、そしてエールを送りました。例年ならば走り回ったり、大きな声を出したりするものですが、今年のゲームは感染対策を

考え「できるだけしゃべらずに」がキーワードでした。一つ目は「ジェスチャーゲーム」。班の代表2名に知らせ、ジェスチャーをもとにグループ内で当てようというものでした。二つ目は、「しりとり」。そつぎょうしきの「き」から



スタートし、リレー形式で、できるだけたくさんの言葉をつなげていこうというものでした。いつもいっしょに清掃などの活動を行ってきたメンバーで、息もぴったりです。しゃべらなくてもマスクの下は笑顔でいっぱいでした。6年生に感謝の気持ちをたくさん伝えることができました。

文部科学大臣賞 オンラインで受賞してきました ～「地域学校協働活動」推進 致芳小学校地域学校協働本部～



2月25日、長井市役所にて、教育長様と教育参事様にも同席していただき、オンラインにて本校地域学校協働活動に対しての、文部科学大臣表彰を受賞してまいりました。この表彰は、学校と致芳地域の皆様全員の活動が優れていると認められ、表彰されたということです。地域の皆様とともに喜び合いたいと思います。制度導入時からご尽力されてきた前の地域コーディネーターの鈴木陽一氏、現コーディネーター、校長の3人で参加しました。昨年度は致芳コミセンが優良公民館として文部科学大臣表彰、さかのぼれば平成7年度には

致芳父母と教師の会（PTA）が優良PTAとして文部大臣表彰を受けています。平和の鐘もこの受賞を記念して建てられたとお聞きしています。そして今年度の地域学校協働活動での受賞。まさに地域・公民館・保護者と学校が全国でも特に優れている活動を行っているということです。引き続き、地域の皆様のご協力をお願いするとともに、今後は学校の元気で明るい子ども姿と声を地域に届け、「致芳愛」を広げていきたいと思ひます。



【教職員の異動に伴う離任式を変更します】

春休み中に行っていた離任式（職員とのお別れの式）を3月17日の修了式の日に変更して行います。これまで大切にしてきた「出会いと別れ」「お世話になった先生方への感謝の気持ち」については、しっかり意味づけし、大切に執り行っていきたく思います。異動発表前ですので、特定の先生とのお別れする式ではなく、1年間一緒に過ごしてきた職員との区切りを確認する式として行いたいと考えております。さらに当日は学級ごとに1年間の成長を確認し、互いの頑張りを認め、励ます日にして、進級への希望を持たせていきたいと思ひています。

・変更の理由について（春休み中に実施することに課題がありました）

- (1) ご家庭から協力いただいているものの、授業日ではなく、原則自由参加であったこと。
- (2) 休み中であるため、学童や祖父母宅から登校する児童も多く、通常の登校班編成が難しく、安全面で心配なこと。
- (3) ご家庭によっては、午後の短時間（約20分～30分程度）のためだけの登校は対応が大変であり、負担が大きいこと。

以上、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。



致芳小学校のホームページ・ブログでも子ども達の様子をお知らせしています。カラーでご覧いただけます。こちらのQRコードからどうぞ。